

事前学習及び事前課題の説明

（※必ず読んでから、事前学習及び事前課題に取り組んでください。）

1 事前学習

◆講義資料「障がい福祉施策及び児童福祉施策の最新の動向」を事前に読んできてください。

◆取組方法

- ・山形県社会福祉事業団 HP より印刷してください。
- ・研修当日、忘れずに持参してください。

※研修当日は、事前学習済みであることを前提に講義を行います。

2 事前課題

以下の事前課題1～3について、それぞれの指示に従って取り組んでください。事前課題2及び3については提出が必要です。事前課題1は取り組んだものを研修に持参してください。提出方法は下記のとおりです。

◆提出物及び提出方法

【研修受講チェックシート】片面コピー、

【事前課題2】片面コピー、

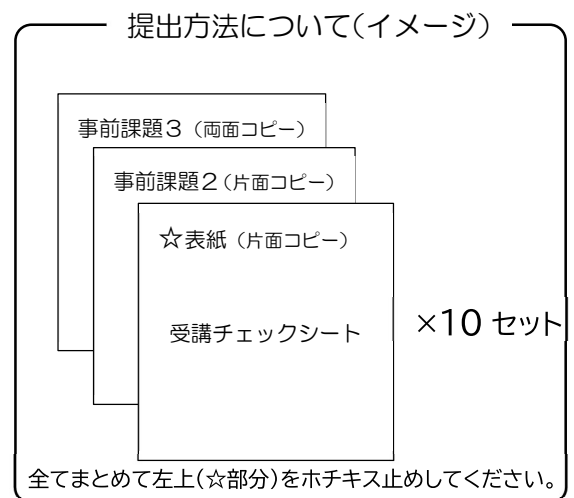
【事前課題3】両面コピー をそれぞれ重ねて、

左上1か所をホチキス止めしたものを

10セット準備してください。

研修当日、受付時に提出いただきます。

※事前課題の未提出等の場合、研修を受講しても
課程を修了したものと認められませんので、
ご注意ください。



【事前課題1】

◆ねらい

私たち支援者は、障がいを持つ方の生活は特別なものではないことを前提とした支援が求められます。自分自身の経験や行動、人との関わりなどを客観的に振り返り、モニタリングの視点・目的・手法についての理解を深めていきます。

◆取組方法

- ・各設問に対して「あなた自身」が思うことを記入してください。

◆注意事項

- ・演習で使用しますので、取り組んだものを忘れずに持参してください。
- ・問4－③及び問4－④は、演習当日に記入します。他は空欄のないように記入してください。

【事前課題2】

◆ねらい

講義部分では、ケース検討会の目的、方法、効果について説明します。ケース検討会を実施することがチームアプローチの強化や人材育成にも効果があることを理解します。演習では、受講者が持ち寄ったケースを基にケース検討を実際に行うことで、ケース検討会の進め方等について理解を深めます。

◆取組方法

現在関わっている利用者で、自分自身が困っていること、悩んでいること、他者の意見を聞きたいことなどのある利用者を選定し、ケース検討会報告様式を作成してください。

また、決められた時間内（おおよそ5分程度）で概要を説明するため、検討するポイントや目的、ストレングスなどを明確にして記入してください。

◆注意事項

- ・ A4用紙1枚に収まるよう記載してください。
- ・ 個人が特定されないように記載してください。例）名前…Aさん B市 C事業所 など
- ・ 提出された事前課題をもとにグループ演習を行うため、必ず受講者自身が作成してください。

【事前課題3】

◆ねらい

サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者として、地域資源との連携は非常に重要です。サービス管理責任者等の業務を通して見出される地域課題を解決するための資源について学びます。

◆取組方法

・ 課題3－1

自立支援協議会、基幹相談支援センター、地域生活支援拠点事業と、各機関の関係について調べ、自身の所属する事業所職員へ説明することを想定して、わかりやすく説明できるような内容で記入してください。

・ 課題3－2

『関係機関との連携について』『相談支援専門員との連携について』『担当者会議の開催依頼』『自立支援協議会の出席』の4点について、事業所として「できている」と思われる、具体的な場面や感じていること、今後事業所としてどんな取り組みや対応ができるか等を記入してください。

◆注意事項

・ 課題3－1

事業所の地域状況ではなく、一般的な内容の情報を記入してください。